

新型コロナウイルス感染対策及び

技能実習評価試験実施に伴うご連絡

新型コロナウイルスの第三波がきています。中華人民共和国の武漢に端を発したパンデミックは、依然として世界で猛威をふるっています。日本ソーイング技術研究協会は事態の発生当初から正確な情報収集に務め、技能実習評価試験の実施にあたっては世間に先駆けて検温、アルコール消毒、マスク着用の実施を義務付けるとともに、いわゆる三密回避措置をとるなどの対処をしてまいりました。

事態がさらに深刻さを増す中では、技能実習評価試験を延期せざるをえない時期もありましたが、試験の再開が可能になった現在においても、従来の対策に加えて私たちの関係する企業で製作された防護衣を着用するなど、徹底したコロナ防護体制を取っています。私ども協会は年末に向けても、技能実習生の皆さんの在留期限を睨んで毎週末試験を実施することにしています。

これからはコロナだけでなく、インフルエンザにも注意が必要な季節になってきます。油断することなく御自身と実習生たちの、健康を守り彼らが充実した日本での生活を送ることができるよう、ご配慮くださいますようお願いいたします。

以上

【最近行った、技能実習評価試験での様子】

